

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

# はなわ

2013

5

平成25年5月1日

No.594

## 今日から1年生

埴小学校で入学式が4月8日(月)、同校体育館で行われました。児童たち一人ひとりの名前が呼ばれ、元気よく返事し、代表で佐藤史菜ちゃんが教科書を受け取りました。期待に胸をふくらませている様子でした。

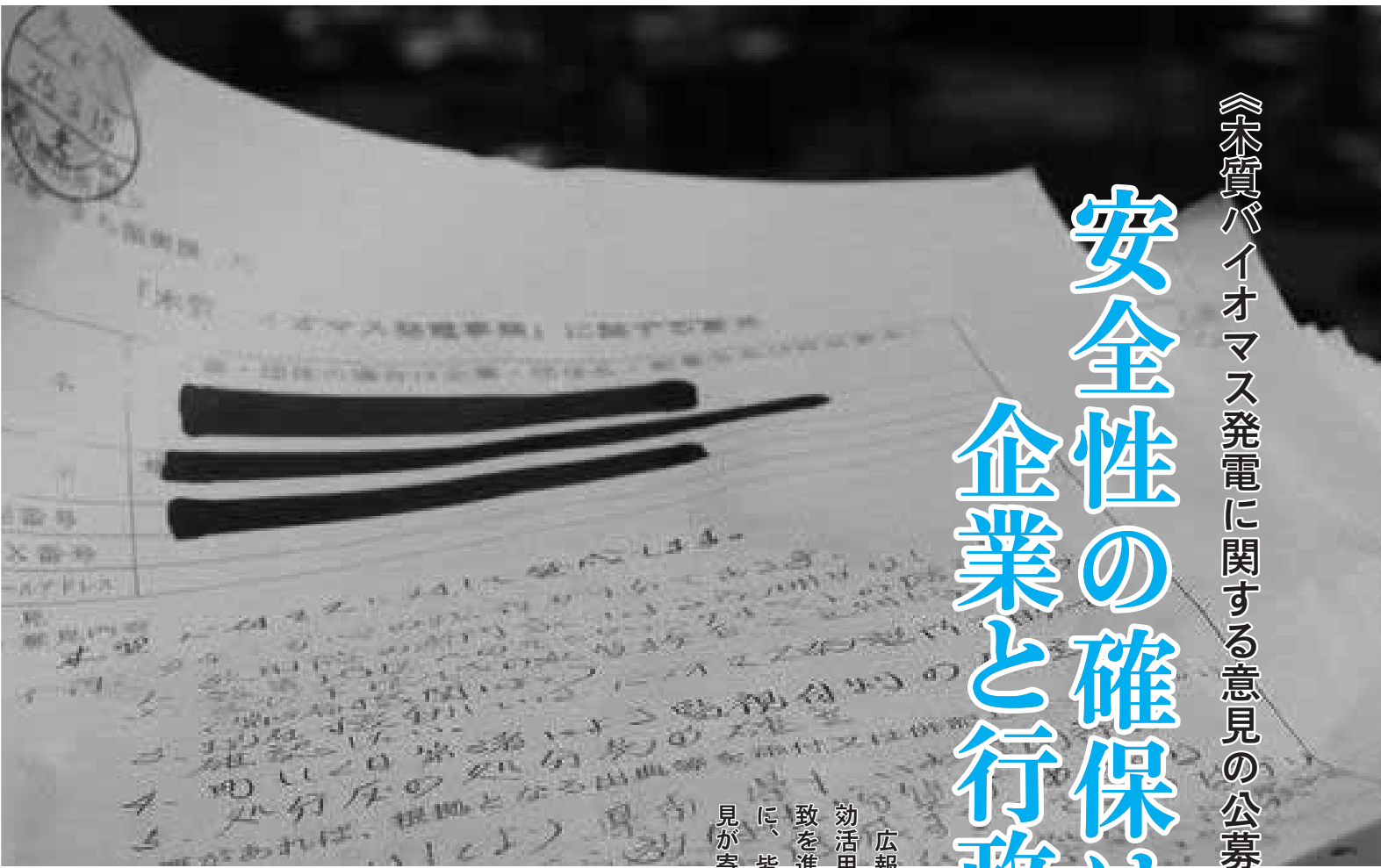
## CONTENTS (主な内容)

- 木質バイオマス発電・意見公募結果 … P 2～5
- 藤田充新教育長に聞く … P 6
- 東京塙会が記念植樹 … P 12
- 地域おこし協力隊の体験記 … P 15

# 安全性の確保は 企業と行政の責任です。

木質バイオマス発電は、未利用材や製材工場の廃材などを燃料とするため、有害な物質は含まれません。しかし、より高い安全性を確保するため、町は誘致の際、企業と環境保全協定の締結を行います。

広報はなわ4月号でお伝えしましたが、町では、戦後植林された森林資源の有効活用と再生可能エネルギーの導入を目的に、木質バイオマス発電事業の企業誘致を進めています。今年3月に全戸回覧いたしました「事業説明チラシ」と同時に、皆様から事業へのご意見を公募いたしました。その結果、80人の方からご意見が寄せられました。今月号ではその内容をお知らせします。



## 町にとって有益な事業 木質バイオマス事業は賛成

公募全体の意見集約結果、賛成意見の多くは「埴町は森林資源に恵まれ、これまで活用されなかった木材の有効活用が必要である」「森林整備の減少が続けば、荒廃が進み土砂災害等の発生が危ぐされる」という内容でした。事業に対し反対の意向を示す意見の中にも、「木質バイオマ

ス発電事業」には賛成するという声が多数あり、原発に頼らないエネルギー推進を、当町から発信すべきであるという意見がありました。埴町は、杉などの針葉樹木材の主要な生産地域であると共に、町内には2つの木材市場があり、出荷量は、県内木材市場の3割を占めています。また、町内には多くの製材工場が立地し、木材の生産加工流通の拠点となっているため、その有効活用が求められています。

## 汚染された事実を隠せない 次世代に向けた町づくり

平成23年3月11日の東日本大震災の影響で、福島県内はもとより多くの方が甚大な被害を受けました。幸いにも当町では、地震の被害は少なかったものの、福島第1原子力発電所事故後の風評被害の影響で、今も道の駅はなわや温泉宿泊施設などでは、観光客減少や売上げなどに影響を及ぼしています。

「幸いにも放射性物質は少なかつたが、当町も汚染された事実を隠せない。それを真摯に受け止

め、前進するべき」という意見もありました。さらに、風評被害の対策について、「現地点では国も県も応援体制を図っているが、いつまでも続くはずはない。国に頼らない次世代の町づくりを目指すべき。自ら自立することが風評被害脱却となる」との意見がありました。

## バグフィルター 東白衛生組合でも使用

事業について不安を持つ方の多くは、バグフィルターの能力的な問題で、「セシウムが拡散されてしまうのではないか」という質問でした。セシウムは67℃以上で気化しますが、その後155℃に冷却され、セシウムは固体になるため、他のばいじんと一緒にバグフィルターを通り抜けることはありません。環境省では99・99%除去されるというデータを示しています。

また、東白川郡が所有するゴミ焼却施設でもバグフィルターが使用され、空間線量を測定しても、その地域だけが特別高いということはありません。

## 町の説明が不足している 専門家の派遣が必要

木質バイオマス発電事業を懸念する多くの意見は、健康被害を心配するものです。「原発事故の影響が少なかったのに、なぜ今事業を進めるのか」という心配する意見でした。町は、3月の回覧や4月号広

報はなわでもお伝えしましたが、町民の方の中には誤った理解をされている方も多く、放射能への正しい理解が必要であることが分かりました。木質バイオマス発電事業に取り組むに当たり、町は、すでに同レベルの施設で行っている「排気・水」の測定データを示しています。いずれもセシウムは「ND（不検出）」という結果が出ています。また、灰については、2,000 Bq/kg程度という結果で、一般産業廃棄物として処理できます。さらに町は、4月10日に「放射線の基礎知識」と「木質バイオマス発電事業の推進」についての講演会を実施しましたが、基礎的な知識を得るために、今後も引き続き説明会を実施していく予定です。



300人が参加した専門家による講演会

### （埴・女性）

埴町に住む人が埴町で一生を暮らすために地域の活力が必要です。山林資源が宝の持ち腐れ状態になっている現状の打破と経済活動の原動力として、「木質バイオマス発電事業」はやってみる価値があると考えます。それに伴うリスク管理については、町民参加の委員会を設置するべきだと考えます。

### （片貝・男性）

木質バイオマス発電事業は日本各地で始められており、福島県内だけがスムーズにできず、ここに至っても原発事故の影響が出てしまう。この事業が中止になった場合、森林整備の遅れや雇用対策が遅れるのも事実であり、原発事故の典型的な被害事例となってしまおうでしょう。

### （植田・男性）

今回のような国・県からの補助事業は金額も大きく、当地方に誘致できることは町負担も無く、経済効果の大きな事業であり、ぜひ誘致を進めてほしい。原発をなくし、再生可能エネルギーの推進は国策でもあり、電力の安定供給を埴町から発信したい。

### （埴・女性）

（前略）放射能を放って置いたら人間に大きな影響が出ますが、人類は放射線では終わらないのです。考え方で変わってしまうのです。今回木質バイオマス発電事業に関して様々な意見が出されると思います。放射能に負けない身体（心身）づくりも併せて真剣に考えるべきです。

### （埴・女性）

反対です。原発事故がなければ、東白川でバイオマス発電は有益かも知れませんが、事故は収束されてなく、現在も危険な状態にあり、大勢の作業員が必死に廃炉に向けて努力していますが40年かかります。（中略）バグフィルターの性能99.99%は証明されず、燃料も被ばくしています。

# 排気・水とともにNDです。

(セシウム134・137は不検出)

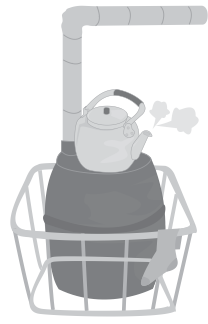
「木質バイオマス発電事業」への意見公募を行った結果、「バグフィルターは安全なのか」という質問が多かったためそのシステムと性について詳しく説明します。

排気のデータは「ND」  
健康への影響はない

排気の主なものは、窒素や二酸化炭素です。仮に微量のセシウムが、ガス化して飛散したとしても、大気拡散により10万倍に希釈されると環境省では推定。技術的に飛散をゼロと証明することは困難ですが、極めて微量であり、健康への影響はないと考えられます。

(緊急被ばく医療研究センター長 杉浦紳之氏)

**木材チップが燃料です 科学物質は含みません**  
燃料は、県南・県中南部・いわき南部からの、間伐材・製材端材・建築廃材をチップ工場でチップ化して運搬されます。森林からの搬出の際に砂・土は混入しますが、建築廃材では、接着剤などが付着したものは法的に利用できないので化学物質は含みません。



相馬市・新地町仮設焼却施設を視察

平均500Bq/kgの  
がれき燃焼の場合でも「ND」

## バグフィルターの性能を確認

4月24日、町は相馬市・新地町仮設焼却炉施設を視察しました。この施設は、平成23年3月11日発生の東日本大震災の影響で発生した災害廃棄物について、国が代行して処理業務を行っています。視察の目的は、バグフィルターの性能について確認するため、高線量のがれきを含む物質を燃焼させた場合の、灰や蒸気に含まれるセシウム濃度結果を得るためです。

施設は3炉建設され、1日の処理可能量は3炉の合計で570t/日。焼却施設には、バグフィルターが使用されています。今年3月1日から31日までの燃焼測定データ実績については、次のとおりです。

平成25年3月分セシウム濃度測定結果(平均)

項目	排気	焼却灰	焼却飛灰	空間線量
単位	Bq/kg	Bq/kg	Bq/kg	μsv/h
数値	ND (不検出)	240~ 1210	1680~ 6080	0.08~ 0.11

バグフィルターの実証実験については、全国各地で行われています。公募された意見の中にも、「焼却すると燃料内のセシウムはどうなるのか」という質問が多くありましたが、放射性セシウムは、850℃以上の高温のボイラー内で気化し、その後冷やされるため、主に塩化セシウムとして固体状態になりバグフィルターで捕集。今回の結果では、排気のセシウムについては「ND(不検出)」であり、バグフィルターの性能が確認されました。

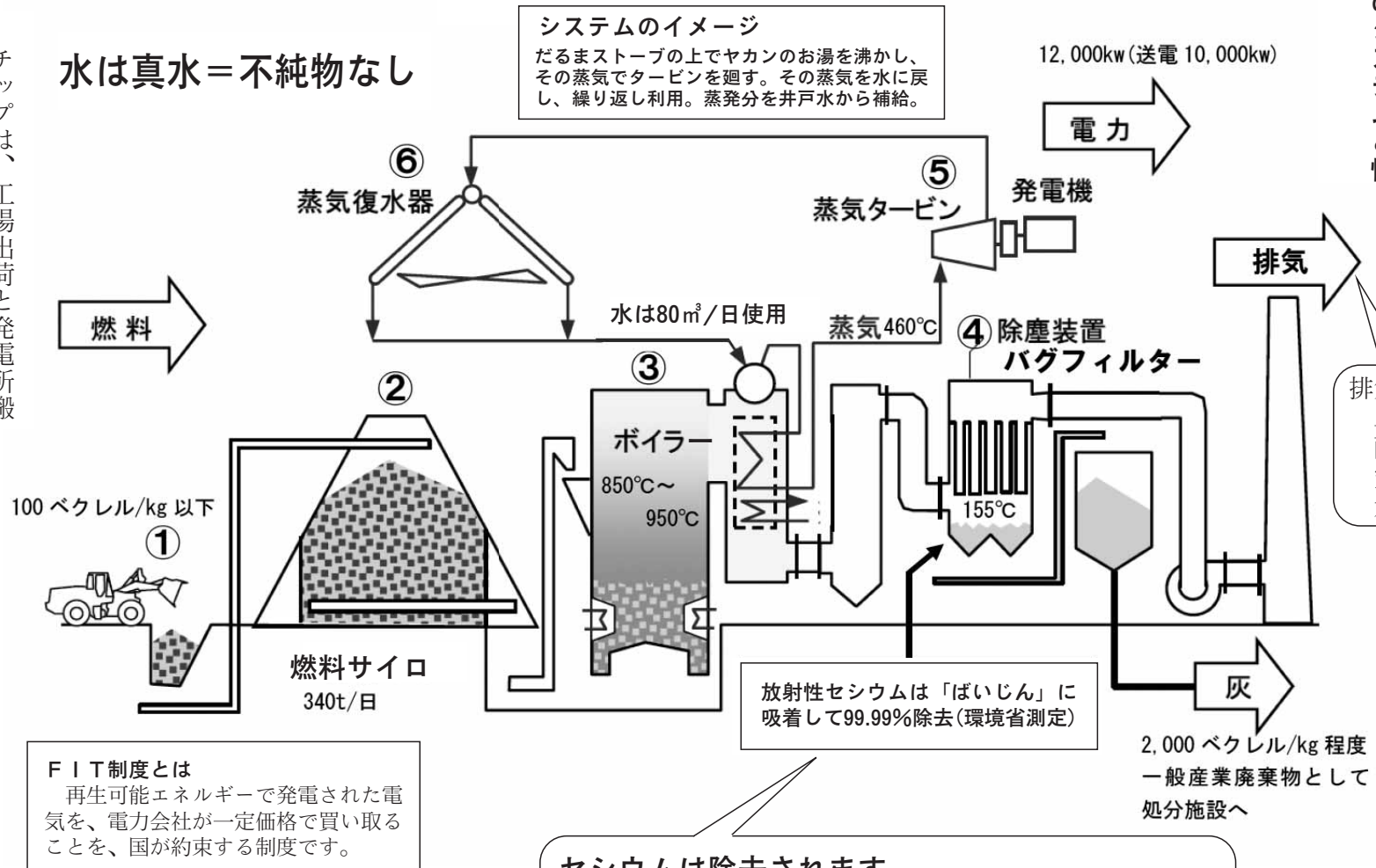
町は5月から6月にかけて各行政区を会場に「木質バイオマス発電事業」についての説明会を行う予定です。

チップは、工場出荷と発電所搬入時に、1台ごと放射性セシウム濃度検査を実施します(二重のチェック)。1台ごとストックヤードに広げ、空間線量も検査します。木質燃料に含まれる放射性セシウムを100Bq/kg以下に管理することで、焼却灰を2000Bq/kg程度に抑えることができます。

※モニタリングポスト設置による空間線量の監視を行います。

燃料については証明書つき。間伐材等の木質チップの燃料は、FIT制度により証明書が提示されます。

## 水は真水=不純物なし



**FIT制度とは**  
再生可能エネルギーで発電された電気を、電力会社が一定価格で買い取ることを、国が約束する制度です。

**セシウムは除去されます**  
放射性セシウムは、671℃以上になると、揮発か液化して排ガスに移行します。バグフィルターに入る前に、200℃以下(このシステムでは155℃)で冷却され、セシウムは200℃以下では固体状態となるため、他の物質と一緒に凝集し、飛灰(ばい塵)となって、バグフィルターで除去されます。(環境省 福島環境再生事務所 境 道啓氏)

2,000Bq/kgの灰が10tあった場合、その体積が10分の1に減量化すればその濃度は20,000Bq/kgとなるが、2,000Bq/kgが10tあるからといって、1万倍の20,000,000Bq/kgにはなりません。ベクレルの考え方はその濃度と同じです。(放射線医学総合研究所環境動態・影響プロジェクトリーダー 吉田聡氏)

## 安全を確保します 第三者による監視体制

施設は、ボイラーの異常高温やフィルターの損傷など異常が発生した場合は、一括停止するシステムになっています。そのため、重大な事故は未然に防ぐことができます。また、ボイラー内は高温で、底部の砂を燃料と一緒に空気で攪拌するので、主灰は出ず混入した砂が1t/日程度溜まるため、定期的に除去します(400Bq/kg程度なので一般産業廃棄物として処分)。さらに、安全確保のため地域住民を含めた第三者委員会を設置し、万全な管理体制を図ります。

## 灰の仮置きはしません

灰に水を混ぜながらコンテナ車に積み込み、一般産業廃棄物処理場に毎日搬出します。(東白川郡外へ) ※環境省では、その作業の従事者への健康被害を考慮しても、8,000Bq/kg以下の燃焼灰は一般産業廃棄物として処理して問題ないとしています。

# 藤田充新教育長に聞く



ふじた まこと  
藤田 充

昭和28年2月24日生まれ・60歳  
埴町本町在住

このたび、4月2日の平成25年4月埴町教育委員会臨時会におきまして教育長に任命されました。

町に生まれ育った者として、わが町の教育行政の振興を担うことになり、これまで以上に緊張感を感じております。

まずは、13年ぶりの地元での勤務であり、教育情勢の変化もありますので、埴町の学校教育、生涯学習、所管する教育関係機関等の実情と課題をしっかりと

把握し、それぞれの課題に的確に対応してまいります。

教育委員会は、究極的には、埴町の未来を担う子どもたちが、生きる力を身につけるとともに、生涯にわたって「埴に生まれてよかった」と思えるような心を持ち続けるよう、適切な教育施策を講じていくことが求められます。そのような観点を踏まえ、今年度は、埴町の歴史や産業・文化が学習できる小学校社会科副読本を作成いたします。

## 埴で学んでよかったと思える教育の実現を目指す

学校教育におきましては、学校と家庭、地域、関係機関が連携してこそ、充実するものと考えております。一方、「教育は人なり」です。校長・園長の経営力、教員の指導力の向上を図り、学校組織が一体となった教育の実現を目指してまいります。特に、小・中学校においては、豊かな心と健やかな体の育成とともに、基礎的・基本的な知識や技能等の確かな学力を幅広くむべく、各学校の学力向上に向けた総合的な具体策「ブランドデザイン」の改善・充実を図ってまいります。

次に、生涯学習につきましては、地域に活力と潤いを与える生涯スポーツ・伝統文化の振興、そして、子どもの育ちの基盤となる家庭教育等の充実を図ります。さらに、子どもの規範意識や生活習慣の醸成を図るため、先人の知恵である「寺西八カ条」を基盤とした「子どもを見守り育てる はなわ」プランを町青少年育成町民会議とともに推進してまいります。

終わりに、自治体の教育は合議制の執行機関であるレイマン（一般市民）からなる教育委員

会が所掌いたしますが、教育長として、長年、学校経営と県教育行政に携わった経験を生かし、的確な助言をさせていただきます。町民の教育行政に寄せる期待を大切にし、誠心誠意、努力してまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 主な略歴

- ◇昭和54年3月 東京都立大学理学部卒業(現首都大学東京)
- ◇昭和57年4月 いわき市立久之浜中学校勤務
- ◇昭和63年4月 埴中学校勤務
- ◇平成5年4月 埴中学校教頭
- ◇平成10年4月 高城小学校校長
- ◇平成13年4月 県教育委員会(～平成20年3月)
- ◇平成20年4月 会津若松市立第二中学校校長
- ◇平成21年4月 県教育庁教育次長
- ◇平成23年8月 白河第一小学校校長
- ◇平成25年3月 定年により退職

## エコな生活、はじめませんか 住宅用太陽光発電システム補助金

町では、地球温暖化の防止など地球環境を守るため、環境への負担が少ない太陽光発電システムを設置する方に対して、予算の範囲内において補助金を交付します。

### 問い合わせ

まち振興課地域づくり係 ☎(43) 2112

### 申請受付期間

平成26年3月31日まで

※申込額が予算の上限(年40件分)に達した時点で受け付けを終了します。

※申請は工事中に行ってください。工事後の申請は無効となります。

※3月31日までに実績報告の提出が必要ですので、工事完了の日程等に十分ご注意ください。

### 補助金額

太陽電池の公称最大出力1kw

当たり5万円(上限4kw・20万円)。

※最大出力はkwで表示し、小数点以下第3位以下は四捨五入。

※補助金額は千円未満切り捨て。

### 補助対象者・システム

町内の住宅(既存・新築)に太陽光発電システムを設置しよう



とする方で、次の全ての条件が必要で、

- (1) 低圧または高圧配電線と逆潮流有りで連系し、かつ太陽電池の公称最大出力が10kw未満の太陽光発電システムで、電力会社と電力供給契約を締結した方。
- (2) 設置に関して法令、条例等に違反していないこと。
- (3) 町税を滞納していない方。
- (4) 過去に町から同様の補助金交付を受けていない方。

### 注意

- (1) 中古品は補助対象外です。
- (2) 補助金申請をする方は、工事中に、まち振興課地域づくり係へ申請してください。

### その他

申請書類など詳しいことはお問い合わせください。

## 地域活性化に取り組む団体などを募集しています

### 地域づくり総合支援事業(サポート事業)

県では、地域活性化に取り組む団体・集落などに対してサポート事業の募集を行っています。

今年度も「復興に資する事業」、特に「被災者支援・交流のために行う事業および被災者を含む団体自らが行う地域づくり事業全般に関する取り組み」については、最優先で採択します。

■対象事業 ※助成額はお問い合わせください。

- ①一般枠  
民間団体が取り組む広域的、先駆的、モデル的な事業
- ②過疎・中山間地域集落等活性化枠(その1)  
集落(または協定団体)などが取り組む集落等活性化に関する事業全般
- ③過疎・中山間地域集落等活性化枠(その2)  
集落などが取り組む集落再生に関する計画づくり

■募集期間 8月28日(水)まで

■提出先 まち振興課地域づくり係 ☎43-2112

■問い合わせ 県南地方振興局企画商工部地域づくり・商工労政課

☎0248-23-1546

### 副町長 随想



文・麻山晃邦

### 道の駅オーブン十周年を迎えて

先月の20日で「道の駅はなわ」がオープン十周年を迎えました。これまでは当初の予想を超えて来客数や売り上げが伸び、皆さま方もわが町にとって重要な施設として認められているものと思います。

しかし、原発事故の発生だけでなく、周辺にある同様の施設との競争や生産者の高齢化などもあって、「道の駅はなわ」はこれまでと同じことを続けていては衰退するおそれが高まっています。そのため、現在の道の駅の仕組みと運営の方法を変えていくことで、町内外のお客さまにもっと喜んで、楽しんでもらえるようにしようと、関係者が膝を突き合わせて検討や議論をしています。

人間は本来、保守的であるといわれますが、今の激動の時代においては「変わるリスク」よりも「変わらないリスク」の方が大きい、そんな思いを持って私はこの問題に取り組んでいるところです。

# 行政区長会長に白石卓三さんを選任 平成25年度行政区長会議が開催されました



区長を代表し、菊池町長から委嘱状を受ける  
塙一区長の白石秀夫さん

平成25年度行政区長会議が4月10日(水)、塙農村勤労福祉会館大研修室で行われ、菊池基文町長が行政区長43人に委嘱状を交付しました。会議終了後、行政区長連合会総会が行われ、行政区長会長に白石卓三さん(川上一区長)が選任されたほか、副会長3人、理事8人が選出されました。行政区長の皆さんには、区の運営はもとより、町と地域のパイプ役として今後ご協力をいただくこととなります。

## 平成25年度行政区長(敬称略)

区名	氏名	区名	氏名	区名	氏名	区名	氏名
塙一	白石 秀夫	東河内二	大友 啓次	大 畑	神永 行雄	川上二	白石 勇一
塙二	近藤 陸男	水 元	生方 幸一	田 代	松本伸太郎	※川上三	深谷 吉秀
塙三	藤田 伊一	※八 幡	藤田 一美	※那 倉	佐藤 勝	川上四	鈴木 昌典
※塙四	益子健一郎	赤 坂	近藤 禎幸	※矢 塚	藤崎 進一	上石井	松本 光春
塙五	根本 清一	○常世中野	荒川 正康	片 貝	鈴木 秀雄	稲 沢	戸井田 操
○塙六	小高 一郎	竹之内	三次 真二	折 籠	寺内 勝男	台宿一	金澤 誠
※上渋井	安部 久雄	板 庭	佐藤 能昭	湯 岐	水野 信夫	※伊 香	鈴木 仁
堀 越	佐藤 憲一	中 塚	片野 隆右	木野反	松本 忠雄	※植 田	金澤 英明
小 高	下重 広次	田野作	星 正太郎	前 田	近藤勇太郎	○真名畑	石井 久雄
西河内	星 信市	山 形	藤田 實	森之根	芳賀 和光	台宿二	生方 司郎
東河内一	藤田 孝夫	大 蔵	鈴木 次郎	◎川上一	白石 卓三		

◎会長 ○副会長 ※理事

# 土地が無くても農業はできる!

## 県農村青年会議発表会で優秀賞を受賞 生方裕也さん(水元)

今年2月8日に開催された福島県農村青年会議発表会で、生方裕也さん(水元)が優秀賞を受賞。裕也さんは4月9日(火)、町役場を訪れ、菊池基文町長に受賞報告を行いました。

発表ならびに研修を行うことにより、農業・農村の将来を担う農業青年の育成を図るもの。裕也さんは、以前は建設会社で働いていましたが、「サラリーマン・出世はあっても成功はない」という本に出会い転職を決意。ソバの栽培を始めた父とともに農業をすることに。自家栽培・自家製粉・自家製麺のそば屋開業に向けての取り組みなどを発表しました。

東白川4日クラブ(郡内の青年農業者で組織・現在11人)に所属する裕也さん。「放射性物質はもとより、志を同じくする同クラブの仲間が作った地元の野菜を使用し、店頭で直接消費者と接することで、安心と安全を提供したい」。そばづくりを通して地域貢献を! 今後の目標を話すその目はとても輝いていました。



菊池町長に受賞報告を行った裕也さん(右)



佐藤長一さん 松本 泉さん

## 地域から交通事故をなくす 交通教育専門員に辞令交付

交通教育専門員への辞令交付式が4月1日(月)、役場応接式で行われました。菊池基文町長から、佐藤長一さん(川上)および松本泉さん(上石井)に辞令が交付されました。

佐藤さんは9期目、松本さんは3期目になり、地域および子どもたちの交通安全のためにご協力いただくこととなります。なお、任期は平成28年3月31日までです。

## 地域の美化に努める 環境美化推進員に辞令交付

環境美化推進員への辞令交付式が4月1日(月)、役場応接式で行われました。菊池基文町長から、益子喜信さん(川上)、七宮貞勝さん(台宿)に辞令が交付されました。

益子さん・七宮さんともに4期目になり、今後、地域の美化活動や不法投棄のパトロール、環境美化に関する町への提言などご協力をいただくこととなります。なお、任期は平成27年3月31日までです。



益子喜信さん 七宮貞勝さん



鈴木清一さん 鈴木昭雄さん

## 親切丁寧に対応します 心配ごと相談員に委嘱状交付

心配ごと相談員への委嘱状交付式が4月1日(月)、役場応接室で行われました。菊池基文町長から、鈴木昭雄さん(山形)、鈴木清一さん(伊香)に委嘱状が交付されました。昭雄さんは1期目、清一さんは2期目。任期は平成27年3月31日までです。

心配ごと相談は、毎週月曜日(祝祭日を除く)午前10時から午後3時まで、塙農村勤労福祉会館で行っています。

■問い合わせ  
塙町社会福祉協議会  
☎43-2154



菊池町長から御祝金を受け取る緑川さん夫妻

塙町結婚祝金の贈呈式が3月28日(木)、塙農村勤労福祉会館で行われました。菊池基文町長が、緑川智さん・裕佳さん夫妻(柳町)ほか5組に結婚祝金を手渡しました。結婚祝金贈呈者は、今回の6組を含め26組になりました。町では、結婚し塙町に定住する方を応援します。

■問い合わせ  
まち振興課地域づくり係  
☎(43)2112

### ■結婚祝金贈呈者

- 緑川 智さん・裕佳さん夫妻(柳町)
- 小島雄介さん・美里さん夫妻(上渋井)
- 生方龍也さん・夏美さん夫妻(常世北野)
- 杉山優弥さん・梓さん夫妻(植田)
- 穂積英徳さん・美幸さん夫妻(西河内)
- 佐藤剛志さん・幸子さん夫妻(堀越)

### ■結婚を考える男女を応援します

町では、町内の結婚をするすべての方を対象に結婚御祝金を支給しています。

- 金額 1組につき5万円
- 要件

塙町に住所を持ち、定住する意思のある方で、男女いずれかが初婚

※年齢要件なし。過去に結婚祝金の支給を受けた方は対象外。

- 申請期限

結婚届が受理された日から起算して3カ月以内

# 6組に塙町結婚祝金を贈呈 いつまでもお幸せに

## 募集業務のパイプ役 自衛官募集相談員を委嘱

自衛隊志願者に関する情報提供や自衛隊の広報活動の支援などを行う自衛官募集相談員。委嘱状交付式が4月10日(水)、役場応接室で行われ、埜町長と自衛隊福島地方協力本部長連名の委嘱状が鈴木公雄さん(台宿)に交付されました。

なお、任期は2年間で鈴木さんは2期目になります。



鈴木公雄さん



予防消防に努める(団員にあいさつする木田団長)

## 地域の防火防災の要に 消防屯所(第1分団第4班)引渡式

老朽化に伴い新築工事を進めていた埜町消防団第1分団第4班(上渋井)の屯所が完成。引渡式が3月30日(土)、現地で行われました。

式では、屯所の鍵が菊池基文町長から木田廣明団長、陣野雅元分団長、倉持泰臣班長の順に引き渡されました。

日々町民のために活動を続ける「われらが埜町消防団」。今後の活動がますます期待されます。



埜町消防団で今年2年1期の改選があり、新体制が確立されました。4月1日(月)役場応接室で、菊池基文町長から木田廣明団長(再任・10期目)に、木田団長から藤田芳雄副団長(再任・7期目)、佐藤悦雄副団長(再任・3期目)、松本源市副団長(再任・2期目)にそれぞれ辞令が交付されました。

また、4月21日(日)埜農村勤労福祉会館大研修室で行われた辞令交付式では、木田団長から、本団付け指導部長、指導部、分団長、副分団長、全班長、新入団員、退団団員それぞれ辞令が交付されました。



4月21日(日)に行われた辞令交付式

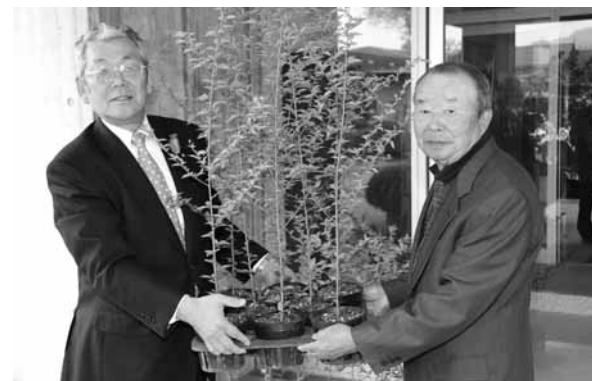
# 地域の安全はわれわれが守る 消防団新体制が確立



## 満開を願って

### —風呂山公園つつじ募金—

- 県南環境衛生センター・株式会社カンスイ 役職員一同 様  
106,971円
- 笹嶋 英雄 様 (川上)  
10,000円
- 藤田 正夫 様 (板庭)  
10,000円
- 東白衛生協同組合 様  
100,000円
- NPO大地 様  
20,000円
- 昭和42年埜中学校笹原校舎卒業生一同(辰巳会) 様  
51,500円
- 萩原 照夫 様 (棚倉町)  
30,000円



菊池町長に苗木を手渡す青砥さん(右)

## 「戸津辺の桜」子孫木を残す 苗木24本を埜町に寄贈

県の天然記念物に指定されている矢祭町の「戸津辺の桜」。矢祭町中石井の青砥吉次さんが4月17日(水)、町役場を訪れ、菊池基文町長に苗木24本を寄贈しました。

この苗木は、戸津辺の桜の種子を拾い集め、苦労を重ね大切に育てたもの。町では今後、町民に喜ばれる場所を選定し植栽する予定です。

青砥さんはこのほか、東京池袋や宮城県石巻市にも苗木を寄贈し、関係者に喜ばれています。

埜町消防団役員	
職名	氏名(任期)
団長	木田 廣明(采町・再任)
副団長	藤田 芳雄(植田・再任)
	佐藤 悦雄(東河内・再任)
	松本 源市(中塚・再任)
本団付指導部長	戸井田 厚(台宿・再任)
	井坂 和吉(代官町・再任)
	近藤 元広(常世北野・再任)
本団付指導部	陣野 雅元(采町・新任)
	菊池 哲也(植田・新任)
	吉成 満治(常世中野・新任)
	北郷 裕也(川上・新任)
分団長	佐藤 健吾(第1分団)
	鈴木 英寿(第2分団)
	金澤 雅彦(第3分団)
	齋藤 清美(第4分団)
	諏合 宏二(第5分団)
副分団長	菊池 秀臣(第1分団)
	佐藤 修一(第2分団)
	松本 修(第3分団)
	神永 太郎(第4分団)
	金澤 孝広(第5分団)
部長	菊池 保行(第1分団)
	藤田 博幸(第2分団)
	羽田 宗春(第3分団)
	深谷 兼次(第4分団)
	大越 裕一(第5分団)



今後の授業に活用します (目録を手渡す経済同友会 (左))

## 被災3県の専門校を支援 埼玉高に旋盤機器を寄贈—経済同友会

「IPPO IPPO NIPPONプロジェクト」で東北3県に5年間で総額15億円相当の物品を職業系学校に寄付する活動をしている経済同友会。この贈呈式が4月2日(火)、埼玉高で行われました。

同会の岡野貞彦常務理事が、猪狩光央同校機械科長にターニングセンター一式の目録を手渡しました。ターニングセンターはコンピューター制御の旋盤で、今後の授業で活用されます。



ターニングセンター

## 私たちも見守ります

### 「こども見守り隊」埼玉高1年生に身分証を交付

埼玉高新入生に対する「町こども見守り隊」身分証交付式が4月10日(水)、同校で行われました。藤田充教育長が、新入生代表の金沢一儀さんに身分証を手渡しました。

地域のこどもたちを事件・事故から守るため、高校生の力も借りようと平成18年から始まった「こども見守り隊」。今回66人へ交付。金沢さんは、「先輩同様、地域のこどもたちを見守り、緊急の際は関係機関に通報や救助・保護することを誓います」と誓いの言葉を力強く述べました。



藤田教育長から身分証が手渡されました



## 桜とともにふるさとの発展を祈って

### 東京埼会創立20周年記念植樹式および平成25年度総会

東京埼会(吉成安男会長)の創立20周年を記念する植樹式が4月21日(日)、湯遊ランドはなわで行われました。昨年、創立20周年を迎えたことを記念して、AED・テレビが湯遊ランドはなわに寄贈されており、今回は最後の事業として、「三春の滝桜の子孫木」が、湯遊ランドはなわと道の駅はなわに寄贈されました。

植樹された二本の桜には、それぞれ「はなわ湯の香桜(湯遊ランドはなわ)」、「はなわ天領桜(道の駅はなわ)」と命名されました。

式には、会員やそのお知り合い、町関係者あわせて約60人が出席。吉成会長から「この桜とともに町が発展することを祈っております」とあいさつがありました。

また、夕方からは同クラブト館にて平成25年度の総会が行なわれ、菊池基文町長のあいさつ、来賓の鈴木道男町議会議長が祝辞を述べた後、議事に入り今年度も湯遊ランドのPR・新会員の拡大などの活動が決定されました。総会



◀出席者全員で記念撮影

▼クラブ館にて総会が行われました



## 納税の意識 新たに

### 平成25年度埼玉町納税貯蓄組合長大会

平成25年度埼玉町納税貯蓄組合長大会が4月23日(火)、埼玉農村勤労福祉会館大研修室で行われました。式では、全161組合の中から下記の3組合が優良納税貯蓄組合として表彰され、菊池基文町長から表彰状が授与されました。なお、大会終了後、埼玉町納税貯蓄組合連合会総会が開かれ、今年度の事業について協議しました。

#### ■優良納税貯蓄組合表彰 (敬称略)

組合長	組合長名
西河内新生	小川 泰 広
前田第二	鈴木 利 泰
台宿第四	蛭 田 久 視



160人が出席し、盛大に開催

## 納税は便利な口座振替をご利用ください

#### ■問い合わせ

町民課収納係 ☎43-2114

県外から埴町に移り住み、地域を元気にする取り組みを進める地域おこし協力隊の2人。住んでみて、活動してみて感じたことなどをつづった彼らの体験記。今月号では、利根川さんを掲載します。

かまーじ通信 ※「かまーじ」とは「上の方の集落」という意味

利根川久範

目を追うごとに暖かくなってまいりました。埴町にやってきて5カ月が経ち、赴任初日の積雪から見慣れてきた雪化粧も、今はすっかり消えてしまいました。カエルの鳴き声やスイセン・タンポポ・フキノトウやタラノメなど春のきざしを感じる毎日です。春という季節をこんなにじっくりと感じたのは、子供のころ以来である気がします。町

26歳・東京都町田市出身。小売・流通業に3年半従事した後。平成24年12月から地域おこし協力隊。毎日更新中のブログは「ヤチュカ生活はじめました」で検索。



「道の駅はなわ」には、およそ200名の生産者がいらっしやるのですが、以前のように出荷できない生産者が年々増えている現状です。体力的な問題もあれば、「道の駅はなわ」まで運ぶ輸送手段がないなどの問題もあります。生産者の世代交代や、高齢生産者の出荷援助の環境づくりはこれから10年先の「道の

内の桜はほとんど散ってしまいました。矢塚の桜はこれから5月初旬に見頃を迎えます。さて、近況の報告です。僕は今「道の駅はなわ」の法人化の枠組み作りのお手伝いをさせていただいています。「道の駅はなわ」は今年で十周年を迎えます。10年も続くというのは、ひいきにしてくださいとお客さま、新鮮な食材を供給してくれている生産者、またお客さまが買っているお店にしようとしてくれている従業員の皆さんの努力のたまものなのだろうと思います。しかし10年が経過して、いろいろな問題も出てきました。例えば生産者の高齢化です。「道の駅はなわ」には、およそ200名の生産者がいらっしやるのですが、以前のように出荷できない生産者が年々増えている現状です。体力的な問題もあれば、「道の駅はなわ」まで運ぶ輸送手段がないなどの問題もあります。生産者の世代交代や、高齢生産者の出荷援助の環境づくりはこれから10年先の「道の

僕がやっている仕事内容としては、新しい法人の規約や契約書といった資料づくりです。はっきり言って、すごく地味なものです。先月まで埴町全体の農家さんを回ってお話を伺っているのと比べると、刺激は少ないですが、どこをどう変えればお客さまに喜んでもらえるか、こ

駅はなわ」を考えたとき、必ず解決しなければならぬ問題です。次にレストランのメニュー改善です。レストランの食事は支持してくれているお客さまも多いのですが、メニューを見れば「どこにでもあるもの」です。遠方からやってくるお客さまからしてみれば、「ここでしか食べられないもの」が欲しいと思います。僕も「道の駅はなわ」でしか食べられないものを味わいたい。食材に関しても、せっかく近くに新鮮な野菜や、おもしろい加工品があるのに、生かされていく。何とかしたいなと思います。



久しぶりに、春のきざしをじっくり感じました

新たな「魅力」を引き出す

これから具体的に取り組んでいきたいと思っています。

埴町職員採用候補者試験を実施します

受験手続きや受付期間などの詳細については、決まり次第、町ホームページに掲載する予定です。

問い合わせ 総務課総務係 ☎43-2111

大学卒程度

- 試験職種および採用予定人数  
行政職 3名程度
- 受験資格  
昭和59年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた者。(学歴は問いません)
- 試験の方法  
大学卒業程度の学力試験を行います。
- 第1次試験 教養試験および専門試験(5肢択一式筆記試験)
- 第2次試験 人物(面接)試験および作文試験
- 試験期日  
○第1次試験 7月28日(日)  
○第2次試験 第1次試験合格者に通知
- 試験会場  
○第1次試験 福島大学  
○第2次試験 第1次試験合格者に通知

資格免許職

- 試験職種および採用予定人数  
幼稚園教諭 2名程度
- 受験資格  
昭和53年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者。(学歴は問いません)  
幼稚園教諭および保育士の資格、免許を有する者または平成26年3月までに取得見込みの者。
- 試験の方法  
短大卒業程度の学力試験を実施します。
- 第1次試験 教養試験および専門試験(5肢択一式筆記試験)
- 第2次試験 人物(面接)試験および作文試験
- 試験期日  
○第1次試験 7月28日(日)  
○第2次試験 第1次試験合格者に通知
- 試験会場  
○第1次試験 福島大学  
○第2次試験 第1次試験合格者に通知

なお、地方公務員法第16条の欠格事項に該当する方は受験できません。

1. 成年被後見人または被保佐人
2. 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者
3. 当該地方公共団体(埴町)において、懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
4. 人事委員会または公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法第五章に規定する罪を犯し刑に処せられた者
5. 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者



「ちいさなあなたへ」

アリスン・マギー/文  
ピーター・レイノルズ/絵  
ながわ ちひろ/訳  
主婦の友社

●ものがたり  
この絵本は、子どもさんはもちろんですが、お母さん、お祖母さんに読んでいただきたい絵本です。たくさんの幸せを運んでくる赤ちゃん。お母さんは自分の命より大切なものに出会います。その赤ちゃんが幼児になり、子どもになり、年頃を迎えるころになると、うれしく楽しいことばかりでなく、膝を抱え涙し、悲嘆に暮れることもあるでしょう。そしてやがて、自分の夢を見つけて巣立つ日がやってきます。この絵本は小さな娘の誕生から始まり、成長の場面場面をととてもシンプルに描いています。英語版のタイトルは「SOMEDAY」。優しく深い絵本です。

図書館情報

5月のテーマ



お父さん・お母さんの本  
図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできます。  
☎(43)0808





# はなわふれあい スポーツクラブ通信 5月号

サークル活動、イベントなどに参加希望の方は、はなわふれあいスポーツクラブ事務局にお問い合わせください。

## どなたでも

### ○バドミントン

日時：毎週木曜日 19:00～21:00  
会場：埴町営体育館 アリーナ

### ○ノルディックウォーキング教室

日時：5/12(日) 9:00～15:00  
場所：丸ヶ草分館  
～江竜田の滝(鮫川村)

### ○バレーボール教室

日時：毎週火曜日 19:00～21:00  
会場：埴中学校体育館

### ○カローリング

日時：毎週金曜日 9:30～11:30  
会場：埴町営体育館 アリーナ

### ○卓球

日時：毎週木曜日9:30～11:30  
会場：埴町営体育館 剣道場

### ○アスレチッククラブ

日時：毎週木曜日19:00～20:30  
会場：埴町営グラウンド

### ○癒しの時間

日時：毎月第4火曜日19:00～21:00  
会場：埴町公民館

## 園児・小学生対象

### ○キッズクラブ(基礎運動教室)

日時：毎週月曜日  
園児コース 15:15～16:05  
小学生コース 16:10～17:00  
会場：埴町営体育館アリーナ  
※5/6はお休みします。

## 小学生対象

### ○サッカー教室

対象：小学生  
日時：要問い合わせ  
会場：調整中

## 中学生対象

### ○野球教室

日時：毎週水曜日 18:30～20:30  
会場：埴町営グラウンド

## 女性対象

### ○簡単ピラティス教室

日時：隔週木曜日 19:00～20:00  
5月9日・23日  
会場：埴町公民館

## シニア対象

### ○グラウンド・ゴルフ

日時：毎週水曜日 9:30～11:30  
会場：埴町営グラウンド

## スポーツ大会

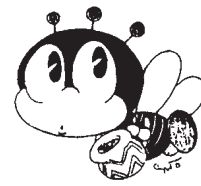
### ○第10回グラウンド・ゴルフ大会

日時：5月29日(水)  
10:00～12:00  
会場：湯遊ランドはなわ中庭、  
多目的グラウンド

### ○第15回インディアカ大会

開催日：6月16日(日)  
会場：埴町営体育館

プロ野球観戦ツアー！  
6月15日(土)  
楽天VS阪神  
午後2時プレイボール  
※午前8時役場駐車場出発



# マナビイ はなわ

～埴町生涯学習だより～ 5月号

発行：埴町教育委員会生涯学習課

## 問い合わせ

### ■生涯学習課

☎ 43-2644

### ■埴町公民館

☎ 43-0320

## ■まナビとファインダー URL

http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html

# 好評！ バレーボール教室



昨年好評だったバレーボール教室が、今年度も引き続き開催されることになりました。  
小学3年生から6年生までを対象に、バレーボール経験者の指導のもと、初心者にも分かりやすい練習で楽しく上達することが出来ます。子どもたちにとって学校を越えた友だちが作れることも魅力の一つのようです。  
バレーボール教室は随時参加者を募集中。興味がある方はぜひ生涯スポーツ係までお問い合わせください。



- 対象 町内の小学3～6年生
- 開催日時 毎週金曜日 午後4時30～6時30分 (変更・中止の際は事前に連絡します)
- 会場 埴町営体育館アリーナ
- 服装・持ち物 運動できる服装・体育館シューズ・タオル・スポーツ飲料など
- ※必要と思われる物は、各自ご持参ください。
- 申し込み・問い合わせ 生涯スポーツ係 ☎(43)2644

## より速く！ よりかっこよく！ アスレチッククラブ開講



今年度から新たに開講したアスレチッククラブは、子どもから大人まで走る基本を楽しく学べ、「より速く」「よりかっこよく」「より長く」など自分で目標を設定し、活動しています。

代表指導者は筑波大学陸上部OBの羽田友哉さんで、その他多彩なコーチ陣が、分かりやすく指導します。

皆さんの参加をお待ちしています。



## はなわふれあいスポーツクラブ

URL <http://hanawa-fsc.jp>  
埴町大字埴字桜木町80(埴町公民館内)  
☎0247-43-2644 FAX43-1883  
mail: hanawa.fsc@gmail.com

## 会員募集中です

あなたも「はなわふれあいスポーツクラブ」の会員になってみませんか？  
入会のお申し込み、お問い合わせは事務局までお願いします。

携帯電話から  
今すぐアクセス！



**社会教育地域学級開設申し込み募集**  
埴町公民館では、地域で活動する社会教育・生涯学習を目的とした団体に講師派遣を行っています。

### ■対象事業

地域における学習団体が、社会教育施設などで行う学級で、次の学習内容を満たすものです。

- ① 一般教養に関するもの
- ② 家庭生活・家庭教育に関するもの
- ③ 社会生活等に関するもの
- ④ 職業・生産に関するもの
- ⑤ 体育・スポーツに関するもの

### ■申込方法

開設手続きには、申し込みが必要です。公民館に学級開設届を提出してください。申込用紙は、公民館に用意してあります。

### ■主な登録団体

- 水墨画愛好会
  - 絵手紙愛好会
  - キルトメイトはなわ
  - 各地区婦人学級
  - レクダンスサークル
  - 子育てサークルなど
- ※水墨画愛好会などでは、新会員を募集しています。興味のある方は、公民館までお問い合わせください。

### ■問い合わせ

埴町公民館 ☎(43)032

# 情報くらしの報

役場の電話番号  
 ☎0247-43-2111(代表)  
 役場のFAX  
 0247-43-2116  
 町のホームページアドレス  
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

町のメールアドレス  
 soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】

- 総務課 ☎43-2111
- 町民課 ☎43-2113
- 健康福祉課 ☎43-2114
- 包括支援センター ☎43-2115
- まち振興課 ☎43-2224
- まち整備課 ☎43-2227
- 水道課 ☎43-2112
- 会計室 ☎43-2118
- 埴保育園 ☎43-2117
- 議会事務局 ☎43-2148
- 農業委員会 ☎43-2149
- 教育委員会 ☎43-0377
- 学校教育課 ☎43-2150
- 生涯学習課 ☎43-2119
- 公民館 ☎43-4050
- 図書館 ☎43-2644
- 給食センター ☎43-0320
- 東白衛生組合 ☎43-0808
- ☎43-0188
- ☎43-0378

## 試験

国家公務員「税務職員採用試験」(高校卒業程度)

仙台国税局

仙台国税局では、バイタリティーあふれる税務職員を募集しています。税務職員は、国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署等において調査・徴収・検査や指導などを行う税のスペシャリストです。

第一次試験 9月8日(日)

受験資格

①4月1日において、高等学校または中等教育学校を卒業した日から起算して3年を経過していない方および3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの方

## 相談

行政相談所を開設します

総務課

総務省では、埴町を担当する行政相談委員に、4月1日

付で和田俊道さん(上町)を委嘱しました。

行政相談委員は、国・県・市町村などの行政に関する苦情や要望を受け付け、助言や関係行政機関に対する通知などを行っています。

次の日程で相談所を開設しますので、お気軽にご相談ください。費用は無料で、秘密は守られます。



和田俊道さん(上町) ☎43-0599

日時

5月17日(金)

午後10時～午後3時

埴農村労働福祉会館小研修室

問い合わせ

総務課総務係

☎(43)2111

司法書士による無料法律相談

白河司法書士総合相談センター

不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見などに関する法律相談、震災による困りごと相談などを行います。

相談は無料で、秘密は厳守されます。※事前に予約をお願いいたします。

開催日時

◎マイタウン白河2階

6月6日(木)

午後5時～午後8時

◎須賀川市中央公民館2階

5月16日(木)・6月20日(木)

午後1時～午後4時

問い合わせ

白河司法書士総合相談センター

☎0248(23)1785  
 祝祭日を除く月～金曜日

原子力損害賠償に係る巡回法律相談

埴南地方振興局

福島県では、原子力損害賠償について弁護士による巡回法律相談を実施しています。相談は無料で、請求手続きにおける不明な点など、どんなでも相談いただけます。相談時間は30分で、事前の予約が必要です。

日程

5月9日(木)・16日(金)・23日(木)

6月6日(木)・13日(木)・20日(木)

時間

午後1時30分～午後3時50分

実施場所

白河商工会議所「交流室」

予約受付電話

☎024(523)1501

問い合わせ

埴南地方振興局企画商工部  
 ☎0248(23)1524

## お知らせ

飼い犬等のしつけ方教室

埴南保健福祉事務所

飼い犬等のしつけ方教室を学科・実技ともに年4回ずつ開催します。

学科講習・時間

犬の飼い方・しつけ方の講義

午前9時30分～午前11時30分

①6月19日(水)

②7月10日(水)

## おくやみ申し上げます

3月16日から4月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
鈴木 イキさん	90歳	大蔵越上
佐藤 良市さん	88歳	堀川上
榎 勝美さん	91歳	ユナイム
吉田 ツメヨさん	96歳	水元上
濱田 昌興さん	73歳	水川上
園部 全彦さん	80歳	桜木町
小室 武志さん	57歳	真名畑
益子 イネさん	88歳	湯台宿
高縁 一美さん	85歳	湯台官
星 芳之助さん	77歳	代植石
大縄 美登里さん	65歳	上伊河
江田 ヤヲさん	97歳	上石井
緑川 セツさん	93歳	伊河内
佐川 榮市さん	85歳	上石井
近藤 健次さん	40歳	上末
下重 幸子さん	71歳	末
武藤 和男さん	82歳	

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口  
 に申し出てください。  
 ※「こんにちは赤ちゃん」は23ページに掲載しております。

## 町が独自に調査した放射線測定値を報告します

町内35カ所			片貝分館	
場所	測定値	場所	測定値	備考
埴町役場	0.11	折籠集会所	0.09	
道の駅はなわ	0.11	殿畑集会所入口	0.11	
上洪井集会所	0.12	石堀子集会所	0.12	
台宿分館	0.14	矢塚集会所	0.12	
稲沢集会所	0.13	那倉分館	0.15	
上石井分館	0.12	中塚集会所	0.13	大平・大竹正職さん出入口
吉成運送第2倉庫前	0.14	笹原地区公民館	0.15	那倉呼石入口バス停前
伊香分館	0.10	川上四区集会所	0.13	田代権現堂
古宿屯所前	0.12	大蔵分館	0.14	田代分館
高城地区公民館	0.10	前田集会所	0.11	丸ヶ草分館
真名畑分館	0.12	木野反分館	0.10	単位：マイクロシーベルト/時間
常豊地区公民館	0.10	湯遊ランドはなわ	0.10	地上1階で測定

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ日立アロカTCS172  
 ※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。

を開放します。子育てに関する相談にも応じますので、お気軽にご来園ください。

開放日

- 5月24日(木)
- 6月13日(木)
- 7月4日(木)
- 7月18日(木)
- 8月1日(木)
- 9月5日(木)
- 9月19日(木)
- 10月5日(土・運動会)
- 10月24日(木)
- 11月14日(木)
- 12月5日(木)
- 平成26年1月16日(木)
- 2月20日(木)

その他  
 駐車場は、役場駐車場をご利用ください。

問い合わせ

埴保育園 ☎(43)0377

合併処理浄化槽を設置する場合は補助があります

水道課

町では、公共下水道や農業集落排水施設の整備区域外で合併処理浄化槽を設置する場合、予算の範囲内において、人槽区分により補助します。

また、既存の単独処理浄化槽を撤去して合併処理浄化槽を設置する場合は撤去費用補助として6万円、くみ取り便槽を撤去して合併処理浄化槽を設置する場合は3万円を加算します。

補助金額

- 5人槽 354,000円
- 7人槽 437,000円
- 10人槽 672,000円

注意事項

合併処理浄化槽の設置をお考えの方は、必ず事前に水道課までご連絡ください。

なお、国や県の補助を受けるため、平成25年度の補助基数は20基を予定しています。予定基数になりましたら受け付けを終了します。

※水環境保全のため、公共下水道および農業集落排水の整備区域の方は、各施設への早期接続をお願いします。

問い合わせ

水道課農業集落排水係

☎(43)2148

# TOWN TOPICS



大切に活用し、今後の学習に生かします

## 「食」「農」への理解を深める

— J A東西しらかわ・食農教育補助教材贈呈 —

J A東西しらかわによる5年生用食農教育補助教材「農業とわたしたちの暮らし」「ちゃぐりん」の贈呈式が4月9日(火)、笹原小学校で行われました。三村正一専務理事が児童代表の星伶矢くんに教材を手渡しました。

同J Aでは、毎年管内の各小学校(今回20校)に教材を贈呈。今回で6回目になります。食育・食農について分かりやすく、楽しく学ぶことができるこの教材。今後、児童たちの学習にきっと役立つことでしょう。

## 正しい情報を提供し判断の材料に

—「木質バイオマスエネルギーの活用」講演会—

町・県南農林事務所による「放射線の基礎知識・木質バイオマスエネルギーの活用」についての講演会が4月10日(水)、埴農村勤労福祉会館で行われ、約300人が参加し聴講しました。

独立行政法人森林総合研究所の久保山裕史室長が木質バイオマス利用によるさまざまな効果を紹介。次いで、同法人放射線医学総合研究所の吉田聡プロジェクトリーダーが放射線に関する基礎知識などについて説明し、参加者に理解と協力を求めました。



300人が集まり聴講しました

## 利用者の社会参加を支える

—ウッドピアはなわ 第7回青空市—

NPO法人ウッドピアはなわが運営する障がい者就労サポートセンター「ウッドピアはなわ」の第7回青空市が4月10日(水)、同施設駐車場で行われました。

このイベントは、同施設利用者が制作した陶器やクラフトバッグなどの自主製品販売や、利用者の社会参加への一歩としてはじめたものです。今後毎月10日に開催予定です。来場者にはコーヒーの無料サービスがあり、会場は多くの来場者でにぎわいました。



作業所が完成してから今年で10年目を迎えました



## 希望いっぱい胸に

—入学式・入園式—

埴保育園で4月4日(木)、各小学校で8日(月)、各幼稚園で9日(火)に入学式・入園式が行われました。

このうち埴小学校では、高城小学校と統合後初めての入学式が行われ、54人の新1年生の入学を祝いました。高城小学校から編入した児童32人と新たな歴史へスタートしました。

また、8日(月)に埴中学校で新入生79人、9日(火)には埴工業高校で新入生66人のそれぞれ入学式が行われ、新たな生活がスタートしました。

- ①名前を読み上げられ元気いっぱいの返事(埴幼稚園)
- ②少し緊張した表情(埴小学校)
- ③全員であいさつをする園児(笹原幼稚園)
- ④ワクワクしている園児(埴保育園)

# まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課☎43-2111までご連絡ください。



**上妻 智子さん**  
(台宿)

職業 会社員  
趣味 DVD鑑賞  
好きな言葉 「ありがとう」

## 大切な大好きな家族

私には大切な家族がいます。まず5歳と3歳の息子たち。もうかわいくて仕方ありません。そして私のことを一番理解してくれている旦那さん。この3人がいるからこそ、私は家事に育児に仕事にと毎日頑張れます。この家族が私の力の源です。そして、私の実家の両親と兄家族。両親がいたからこそ、今まで何事もなく生きてこれました。改めて自分が親になり、今さらですが、両親の気持ちが

お待ちかね、あなたの出番です。  
282  
シリーズ

少し分かった気がします。そして兄家族。うちの息子たちを自分の子どものように面倒をみてくれて感謝しています。そのおかげで、いとこ同士仲良く兄弟のようです。

最後に旦那の家族。お義父さんとお義母さんにはいつもいつも助けてもらっています。今まで何度感謝することがあったか：数えきれません。とても大好きで尊敬しています。私もいつか姑になる時がきたら、お義母さんのようにお嫁さんに接したいと思います。

そしておばあちゃん。いつもひ孫をかわいがってくれてありがとうございます。おいしい野菜をありがとう。ばあちゃんのけんちゃん汁めっちゃおいしくて大好きです。それから旦那の四兄弟たち。何か事あるごとに集まり、みんなでわいわい大きいテーブルを囲んでのご飯タイム。楽しいよね。大人になっても仲良し兄弟最高です。

私は、こんなすてきな家族に恵まれてとても幸せです。こんな私ですが、家族のみんな!!今後ともよろしく願います。みんな 大好きだよ♥

■次回は中井由美子さん(台宿)です。

## この土地の人になる

私が埴町に引っ越してきて、ちょうど1年が過ぎました。北海道の旭川市で生まれ育った私は、昨年の3月まで東京に住んでいたのですが、この1年はこれまで歩んできた人生の中で一番新鮮な年になりました。埴町には都会や他の町に無いものがたくさんあります。たくさんの方の自然、新鮮な空気、満天の星空・・・北海道の方がもっとたくさんの方の自然があるでしょう！と思われれる方、それは別問題です。埴町の自然は埴町にしかないものであり、ここで見ることができない・体感できない

**兒玉 智昌さん**  
(上渋井)

職業 地方公務員  
趣味 スポーツ  
好きな言葉 「彼を知り己を知れば百戦殆うからず」



唯一のもので、北海道と比較することはできません。事実、北海道も寒いですが、今年は十分埴町も寒かったです。また、埴町に住んでみると、東京では考えられないほどの人と人のつながりを感じることが出来ます。町内の方に自己紹介すると「めずらしい名字ね」という会話から、北海道の話で盛り上がることもたびたびあります。この随想リレーが決まって、前月号に次号の紹介で私の名前が出てから「次、兒玉さんが書くんだね」「来月楽しみにしてるよ」など多くの方に声をかけていただきました。そういつた何気ない会話が、1年間でも多かったですように思います。お世話になった皆さまのおかげで、楽しく1年を過ごすことができました。

この1年でさまざまな経験ができたのは、ひとえに埴町との縁をつくってくれた妻と家族のおかげです。感謝の気持ちを忘れず、これからも他の町には無い埴町の良いところをたくさん見つけて、楽しく過ごしていきたいと思いますので、町民の皆さま、今後ともよろしく願っています。

■次回は芳賀 薫さん(那倉)です。

## 「東京塙会」からこんにちは

No.112



**下重 伸子さん**  
埼玉県坂戸市在住  
(上石井出身、旧姓：菊池)

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとへの思いを紹介しています。

ちょっと寂しいけれど、これも世の流れなのでしょうね。東京塙会も昨年、設立20周年を迎えられ、ますます発展されることを願っております。皆さまのご健康とご多幸をお祈りいたしております。  
(次回は、茨城県日立市在住の高瀬シヅ子さんです)

## 思い出

東京塙会の皆さま、そして役員の皆さまには大変お世話になっております。私は上石井に生まれ、結婚のため東京へ、そしてしばらくして子どもに恵まれ、今は埼玉に腰を据えて45年が過ぎました。今は、高校生になった2人の孫の成長を願いつつ日々を送っております。

私の思い出は、小学3年のとき、自転車の練習を家の庭で覚えました。三角乗りです。父親に後ろをつかんでもらい、

何度も何度も繰り返し、一人で乗れるようになったときは本当にうれしかったです。時間が過ぎ道路で走っているうち、ハンドルが切れず溝に落ち動けなくなりました。助けてもらったことを思い出しました。何かあの時がとっても懐かしいです。

上石井も随分と変わりました。昔は、国道沿いは田園で、春は菜の花やレンゲソウなどが一面に咲き、のどかな風景でした。今は会社、工場そしてアパートなどが建ち並び、その面影もうすれてきました。

## 「東京塙会」では会員を募集しています

平成3年2月に結成された東京塙会。現在の会員は202人です。会員には毎月「広報はなわ」や情報誌「ふるさと情報」を送るほか、ふるさと訪問・定期総会などがあります。

会員の皆さまは埴町出身のお友達を、町内の皆さまは東京都などで生活しているご家族に加入をぜひおすすめください。

- 年会費 3,000円 (入会金はありません)
- 問い合わせ 東京塙会事務局 (まち振興課)  
☎0247-43-2112

## こんにちは赤ちゃん

3月16日から4月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
大友 稟子	恒 造	祐 子	3/9	東河内
鈴木 沙羅	知 宏	彩 乃	3/16	真名畑
上遠野 龍生	修 司	奈央美	3/23	台 宿
鈴木 咲来	誠	美 希	3/27	上渋井
高木 悠楠	純	昌 代	3/28	那 倉
片野 暢	隆 右	孫 琳	4/8	中 塚

※「おくやみ申し上げます」は19ページに掲載してあります。

## 心温まる善意に感謝 (4月分)

- 園部 武史 様 (川上) 100,000円 (町振興のために)
- 武藤家代表 武藤和彦 様 (末広町) 50,000円 (埴小学校へ・教育振興のために)
- 大縄 勝 様 (代官町) 30,000円 (町振興のために)
- 萩原 照夫 前教育長 様 (棚倉町) 300,000円 (教育振興のために)

# 7 COLORS

## まちの輝く人

No. 19



正しい道路歩行を教える佐藤さん(4月19日に行われた笹原幼稚園親子交通教室)

人とのつながりを大切にできる限り続けたい。

交通教育専門員

### 佐藤 長一さん

PROFILE: さとう・ちよういち(川上・69歳) 会社を定年退職後、知人に勧められ交通教育専門員になり、今年で9期目。子どもたちの交通安全のためにご協力いただいています。インタビューでは、愛犬と一緒に、気さくに答えていただきました。

「おはようございます」毎朝、元気な声であいさつする笹原の幼稚園児と、小学校児童の登校を校門で見守る、町の交通教育専門員を務める佐藤さん。子どもたちから「長一さん」と呼ばれ親しまれている。

交通教育専門員へは、会社員を定年退職後に知人に勧められたのがきっかけで「地域の子どもたちのために、誰かがやらなくては、何か貢献できれば」という思いで始めた。

始めた当初は、「1年続くか不安だったが、毎朝元気よくあいさつをする子どもたちからパワーをもらい、何とか続けられている」

また、「今まで、会社勤めだけであまり人とのつながりがなかったが、始めたことによりたくさんの人と知り合うことができ、勧められたことに感謝している」と話してくれた佐藤さん。

来年で節目の10年目を迎える佐藤さん、「何年続けられるかわからないが、1年1年を大切に、できる限り続けていきたい」と話してくれた。

今日も、地域の子どもたちの交通安全のために笹原小学校の校門に立つ一。

※今月号の8ページでもお伝えしましたが、今年度より1期3年の任期になりました。



### ●休日の当番医院

5月3日(金)	木村医院 ☎46-3528	5月12日(日)	大木医院 ☎33-2424
5月4日(土)	あらまちクリニック ☎33-8018	5月19日(日)	金澤医院 ☎46-2312
5月5日(日)	和田医院 ☎33-2012	5月26日(日)	東白川中央医院 ☎33-3263
5月6日(月)	東館診療所 ☎46-3165	6月2日(日)	おおひら整形外科クリニック ☎33-9468

▼皆さんはじめまして。4月から広報担当になりました「神永 巨」です▼昨年まで同じ係で仕事はしておりましたが、全く別の仕事をしており、ほとんど広報の取材・写真撮影・文章の書き方など、わからないことばかりです。正直発行できるか不安でしたが、取材に協力していただいた方々のおかげで、何とか発行することができました▼これからも頑張りますので、皆さんのところに伺った際にはどうぞよろしく願います。(神永 巨)

### ●今月の納税

固定資産税 全期前納・1期  
納期限 5月31日(金)

### ●町の人口 9,685人(4月1日現在)

男性 4,765人(-13) 世帯数 3,307戸(+2)  
女性 4,920人(-13) ( )内は前月比

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

### 放射線と私たちの健康

—講演会・放射線の基礎知識と影響について—

■日 時 平成25年5月19日(日)  
午後2時から3時30分

■場 所 埴町公民館大研修室

■講 師 独立行政法人放射線医学総合研究所

■問い合わせ 健康福祉課健康推進係  
☎43-2115

発行・編集/埴町役場 〒963-1549  
印刷/佐藤印刷所 福島県東白川郡埴町大字埴字大町三丁目21番地  
FAX (0247)431211  
TEL (0247)431211

### 編集後記